

毎月19日は、「かがわ育児の日」



香川県及び官民67団体で構成する「かがわ子育て支援県民会議」では、毎月19日を「かがわ育児の日」（育=い（1）く（9）児の日）として提唱。育児の日を普及させ、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めています。

かがわ子育て支援県民会議会員の取組みレポート Vol.3

香川県食生活改善推進連絡協議会

日時 平成30年9月7日（金）9：30～12：30
場所 志度働く婦人の家
対象者 さぬき北幼稚園の親子



今回ご協力いただいた「さぬき市食生活改善推進協議会」のスタッフの皆さん。

香川県食生活改善推進連絡協議会は、各市町単位に結成された協議会で構成されています。地域に密着し、栄養及び食生活改善の自主的活動を促進することにより、県民の健康と福祉の増進に寄与することを目的に、県内のさまざまな場所で料理教室やキャンペーン、食育イベントを実施しています。

その中でも今回取材したのは、さぬき市食生活改善推進協議会が実施した「おやこの食育教室」です。親子で料理を作ることにより、料理ができる力や食べ物を選ぶ力等を養い、子どもの頃からの正しい食習慣を身に付けます。

当日のメニューは、色とりどりの野菜ピザやカボチャスープ、デザートなど計4品。香川県は1日の野菜摂取量が不足していると言われていたため、今回はたくさんの野菜を摂取できるメニューとなっています。品数は多いですが、スタッフがサポートしてくれるので、普段は時間のないお母さんでも子どもとお喋りしながら料理に取り組みました。

子どもたちも、一度包丁や麺棒ににぎると真剣そのもの！中には真剣なあまり、お母さんからのアドバイスやフォローを嫌がる子までおり、皆もくもくと取組んでいました。



ピザ生地を伸ばしてます。その手つきは職人のよう！



トッピングになると、大人の助けは必要なし！！



出来上がりが待ち遠しいな〜♡

途中で味見をしたり、最後に自分で作ったものを食べることで、食べ物の味がわかる力や食べ物の命を感じる力も育まれたのではないのでしょうか。

これをきっかけに親子で過ごす時間の1つに、「料理をつくる時間」が増えるといいですね。